壇の岡

１１月　２日（金）　第２５号
発行責任者
鮫川中学校長　角田敏文

教育目標

学ぶ心　よく学び自己を高める生徒
美しい心　心豊かで思いやりがある生徒
強い心　心身を鍛えたくましい生徒

その言葉に宿るもの

「バカバカしい」「くだらない」「意味がない」「どうでもいい」「仕方ない」そんな言葉が浮かんできたら要注意です。そう思う事でこれから先のチャレンジしようと思う気持ちがそがれてしまいます。ましてやそういった言葉を口にしたら「もういい」「やらなくてもいい」と自分を納得させる免罪符になってしまいます。

「バカバカしい」「くだらない」と言うネガティブなセリフは人に向けられた言葉のように感じられますが、実は自分に跳ね返ってくる言葉なのです。そう思う心こそ軽蔑に値するもので、愚かであることを知っていてほしいのです。

「自分で発する言葉が最初に入るのは自分の耳」

なにげなく口から出た言葉だとしても、知らないうちに自分にしみこんでいきます。「言霊」という言葉もあります。自分が発した言葉に一番影響されるのは自分自身なのです。

たとえネガティブな思いが浮かんできても、それを口にするのはやめましょう。どんなときでも明るく楽しく前向きに。人生は短距離競走ではありません。後半勝負のマラソンランナーのようにじわりじわりと追い上げていけばいいのです。**カさえ貯めておけば**いくらでも取り返しが効くのです。ポジティブな言動を心がけ、強い心と知識を貯めておき、いつでもダッシュ出来るよう準備・心がけをしてほしいです。

大丈夫ですか

16日（木）に定期テストが行われます。昨日範囲表配布並びに計画表作成を行いました。今までの定期テストの反省を生かしながら取り組んでいると思います。

自己採点→分析（反省）→計画→実践（テスト）→作戦→練習

【壇の岡No.9号・13号・18号・20号掲載】すべて高校受験を見据えての取り組みです。早い段階から習慣化された**学習慣・心構えは**、必ず高校受験時に役に立ち、さらに**自信につながります。**

お子さんの取り組みを確認の上、ご家庭でも一声かけて下さい。よろしくお願い致します。

読書の効果

鮫川中学校では、様々な読書活動を展開しています。

【読書環境】

「すべての子どもたちに本を」コンセプトに読書環境設定を行っています。

○新書コーナーの設置
○先生方のお勧め本の設置

【読書活動】

「読書が好き」と言える子どもたちのサポートをしています。

○ポップコンテストの実施
○ビブリオバトルの開催

これらの活動によって育まれる『６つの力』は、様々な人との関わりや環境を通して「生きる力」の育成を助長します。

秋の夜長、読書にいそしんでみてはいかがでしょうか。

読書が育む「６つの力」

- 最後までやり遂げようとする力
- 別や見通しをつけられる行動力
- 考え方が持てる力
- 言葉で伝えようとする力
- 事にも挑戦する力
- ールや思いやりの心

集中力　中考像彙究認　思想語探非　力力力力心知能力
聞く力　善悪の区的な理旺コント　発展事奇情物好感

朝日山山頂

朝日山に登ってみました。登山道はよく整備されており、気持ちがいい場所でした。山頂からは３６０度の大パノラマで残念ながら富士山は見えませんでしたが太平洋がキラキラと光って見えました。心が穏やかになりました。

週の行事予定

6	7	8	9	10	11	12
月	火	水	木	金	土	日
三者相談	三者相談	三者相談・NO部活動デー	三者相談	三者相談・漢字検定	県新人バレーボール大会	県新人バレーボール大会

こちらから各学年だより等がスマートフォンからもご覧できます。